人口と世帯

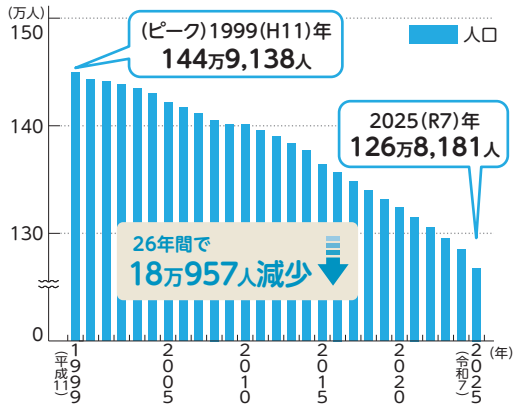
人口

県人口は1999(H11)年をピークに緩やかに減少、少子高齢化が進む

県人口のピークは1999(H11)年の144万9,138人で、その後は緩やかに減少傾向が続き、この26年間で18万957人の減少となっています。
奈良県の人口の年齢構造を人口ピラミッドの形態によってみると、「逆ひょうたん型」に近い形となっています。

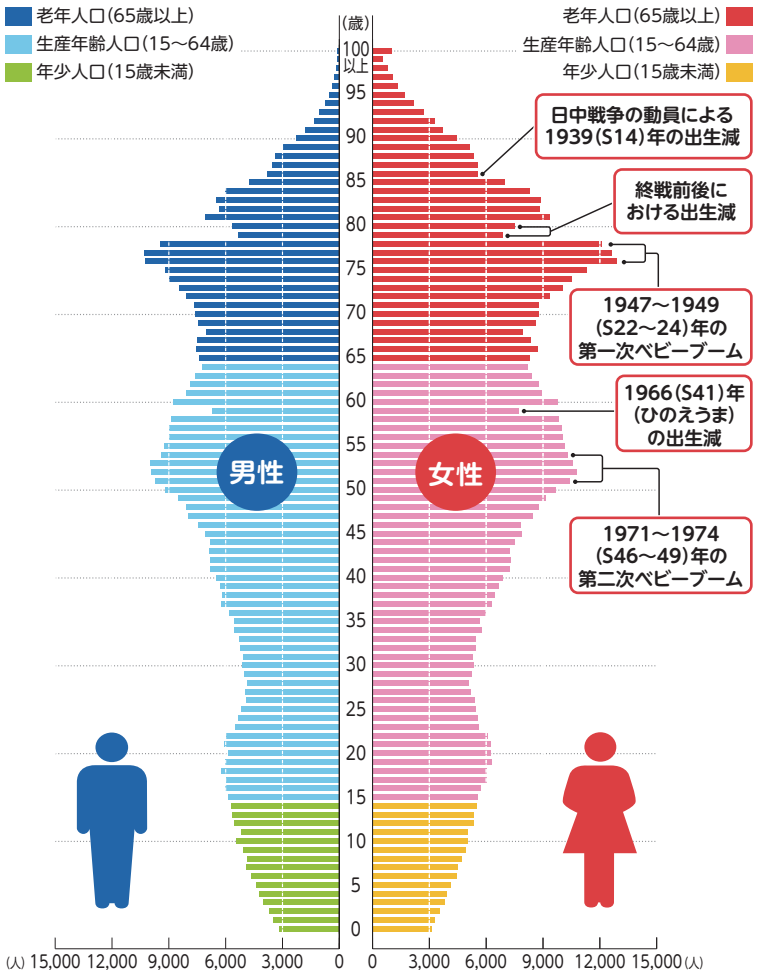
●県人口の推移(毎年10月1日現在の推計人口)

資料:県政策推進課「奈良県推計人口年報」



●奈良県の人口ピラミッド(2025(R7)年10月1日現在)

資料:総務省統計局「令和7年国勢調査」



※2000(H12)年、2005(H17)年、2010(H22)年、2015(H27)年、2020(R2)年及び2025(R7)年は国勢調査確報値。

転入・転出状況

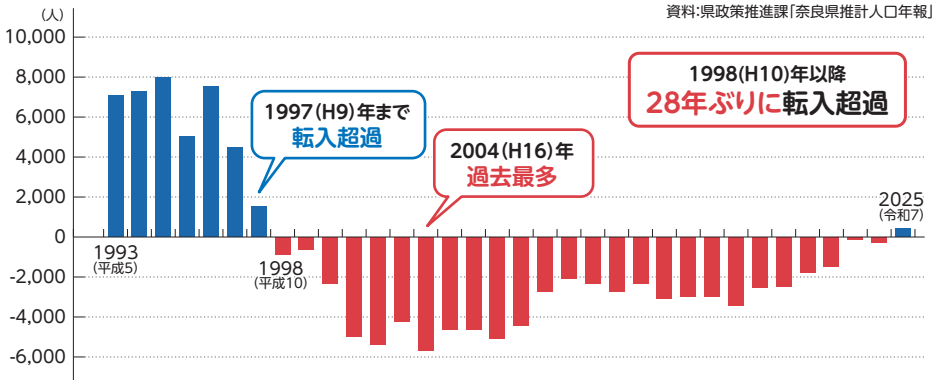
1998(H10)年以来、28年ぶりに転入超過

2024(R6)年10月1日から2025(R7)年9月30日の1年間で、県外から県内への転入は2万8,889人、県内から県外への転出は2万8,466人で、差し引き423人の転入超過となっています。

●県外移動者数(本県への転入者数−本県からの転出者数)**の推移**

2024(R6)年10月1日~2025(R7)年9月30日

資料:県政策推進課「奈良県推計人口年報」



●都道府県別移動状況(上位10都道府県)

2024(R6)年10月1日~2025(R7)年9月30日

資料:県政策推進課「奈良県推計人口年報」

